

## ご取材のご案内

2019年8月1日

報道関係各位

内神田鎌倉町会  
NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会  
一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会  
一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会



# 1590年からの歴史を紡ぐ神田鎌倉町と大手町を 90年間つなぐ架け橋を令和元年も洗います！ 鎌倉橋 橋洗いプロジェクト 2019 2019年8月9日（金）16時～

千代田区神田地区の「内神田鎌倉町会」と、大手町・丸の内・有楽町地区（\*1）の「NPO 法人 大丸有エリアマネジメント協会（以下リガーレ）」「一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会（以下大丸有協議会）」「一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会（以下エコツヅエリア）」は、「鎌倉橋橋洗いプロジェクト実行委員会」を組成し、8月9日（金）16時より「鎌倉橋橋洗い」を実施いたします。



「鎌倉橋橋洗い」の様子

本活動は、関東大震災の復興橋として1929年（昭和4年）に建設され、大手町と神田をつないできた歴史ある架け橋「鎌倉橋」を両地区が力を合わせて洗い、鎌倉橋とその周辺地区の歴史に再び光を当てるとともに、更なる地区連携と相互発展のために実施するものです。当プロジェクトは2015年より開始し、今年で5年目を迎えます。

令和初開催となる今年は大丸有地区（以下、大丸有地区）と神田地区のワーカー、来街者、住民約100名が参加し、2015年以来3年ぶりに下流側の欄干と歩道を洗って交流を深めます。また当日は、大手町仲通りにて「大手町縁日 令和元年」も実施しております。

この機会に是非、東京の夏の風物詩をご覧ください。

イベント詳細については次頁をご参照願います。

(\*1) 「一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会（大丸有協議会）」、「NPO 法人 大丸有エリアマネジメント協会（リガーレ）」、「一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会（エコツヅエリア）」の3団体は連携して大丸有地区のまちづくりを推進しています。

## ◆ 鎌倉橋橋洗いについて

【開催日時】 2019年8月9日(金) 16時～17時 ※雨天決行

【開催場所】 鎌倉橋(千代田区大手町 1-9-5 地先)

【実施目的】 大手町と神田をつないできた歴史ある架け橋「鎌倉橋」を両地区が力を合わせて洗うことで、鎌倉橋とその周辺地区の歴史に再び光を当てるとともに、両地区間の連携を強化し発展を目指します。

【参加者】 大丸有地区と神田地区のワーカー・来街者・居住者 ※先着順 約100名

【主催】 鎌倉橋橋洗いプロジェクト実行委員会

構成団体:内神田鎌倉町会、

NPO 法人 大丸有エリアマネジメント協会

一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会

一般社団法人 大丸有 環境共生型まちづくり推進協会

【後援】 千代田区

【協力】 一般社団法人 情報連携推進機構／一般社団法人 大手町歩専道マネジメント株式会社 日立アーバンインベストメント／東京トヨペット 株式会社 株式会社 楓屋／赤穂化成 株式会社／テイケイ株式会社 三井ガーデンホテル大手町／三菱地所株式会社



「鎌倉橋橋洗い」周辺地図

## ◆ 鎌倉河岸・鎌倉橋の歴史について

天正十八年（1590年）、豊臣秀吉の命により徳川家康は関東二百四十万石の領主として江戸に入りました。当時の江戸城は城塞を整備しただけの粗末なものでしたが、日比谷の入江にそそぐ平川を付け替えて外堀とした（現在の日本橋川）ほか、日比谷入江を埋め立てて家来の屋敷を置くなど、城下町整備を進めました。関ヶ原の戦いを経て、慶長8年（1603年）について征夷大将軍になった家康は、江戸に幕府を開き、町の整備と併せて江戸城の普請に乗り出しました。

家康入府のころから、この付近の河岸には多くの材木石材が相模国（現在の神奈川県）から運び込まれ、鎌倉から来た材木商たちが築城などに使う建築部材を取り仕切っていました。そのため、その荷揚げ場が「**鎌倉河岸（かまくらがし）**」と呼ばれ、それに隣接する町が鎌倉町と名付けられたといえます。

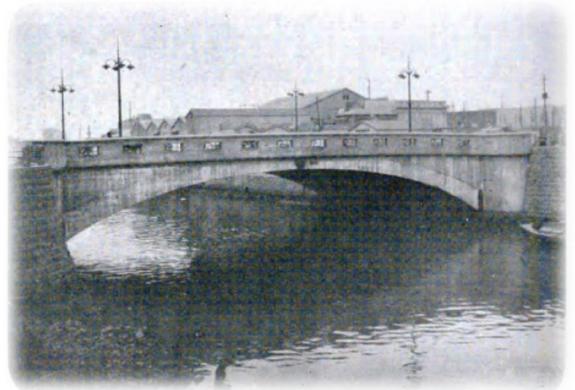
1657年の「新添江戸之図」には、すでに「かまくら丁」の名が記載されており、現在その地域は1966年の町名変更により内神田の一部となっています。つまり、鎌倉河岸は「江戸始まりの地」ともいうことができるのです。当時、鎌倉河岸は江戸城本丸に最も近い荷揚げ場であったため、多くの物資が荷揚げされ、問屋街の形成にもつながりました。立地的にも川の沿岸で水運も便利であり、本丸にも近いため、明治維新まで荷揚げ場として使用され、更に昭和になっても建築部材の荷揚げが続けられていたといえます。



江戸期の鎌倉河岸

現在の鎌倉橋は、関東大震災の復興事業で架け替えられたコンクリート製アーチ橋で、1929年（昭和4年）4月25日に完成しました。大手町川端緑道沿いで日本橋川にかかる5つの橋（上流側から、錦橋、神田橋、鎌倉橋、竜閑さくら橋、JR橋）の一つにあたります。欄干には、1944年11月に米軍による爆撃と機銃掃射を受けた際の銃弾の跡が残っており、戦争の悲惨さを現代に伝えています。

なお、2007年（平成19年）3月28日に千代田区景観まちづくり重要物件に指定されています。



鎌倉橋

昭和4年（1929）4月25日

## ◆同日開催のイベントについて

### ◆「大手町縁日 令和元年」

昨年も好評を博した大人も楽しめる縁日では約40メートルのテーブルカウンターが設置され、ヨーヨーや金魚すくいといった昔懐かしい縁日遊びに加え、今年は大手町エリアの人気飲食店と神田エリアの老舗店舗の飲食屋台が初出店します。



開催日時：8月8日（木）18時～21時 / 9日（金）17時30分～22時

会場：大手町仲通り

※雨天時は、中止となる場合がございます。

<「大手町縁日 令和元年」上記イベントについてのお問い合わせ先>  
三菱地所プロパティマネジメント株式会社 丸の内PR事務局（平日9:30~18:00）  
TEL：03-4323-0100 / FAX：03-3265-5135  
E-mail：marunouchi@ozma.co.jp

### 本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

大手町・丸の内・有楽町地区街づくりPR事務局 共同ピーアール(株) PRアカウント本部9部 担当：前山・高橋  
TEL：03-3571-5238 FAX：03-3571-5259  
E-mail：[tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp)

# 「鎌倉橋 橋洗いプロジェクト 2019」

## ご出席確認用紙

- 日時：2019年8月9日（金）16時～17時（※15時45分より受付開始）  
■会場：鎌倉橋（千代田区大手町1-9-5 地先）

ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、ご希望をご記入のうえ8月8日（木）までにFAXにて大手町・丸の内・有楽町地区まちづくりPR事務局までご返信くださいますようお願い申し上げます。

■FAX番号：

# 03-3571-5259

（いずれかにチェックをご記入ください）

ご出席

ご欠席

■貴社名：

■部署名：

■ご芳名（人数）：

■ご連絡先 TEL：

E-mail：

■撮影

スチール

ムービー

■備考欄《ご取材に関するご希望（関連イベントも合わせて取材希望）等ございましたらご記入ください》

●アクセス

鎌倉橋（千代田区大手町1-9-5 地先）

東京メトロ「大手町」駅下車 A2 出口徒歩2分



本件に関するお問い合わせ先

大手町・丸の内・有楽町地区街づくりPR事務局 共同ピーアール(株) 担当：前山 TEL:03-3571-5238

MAIL: tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp 当日連絡先：090-7490-0744(前山携帯)